



目次

第16回「宵の市」開催……2～3	豊原・美原仮装盆踊り大会…8～9
豊原開拓記念祭……………4	青年部のページ…………… 10
美原権現祭……………5	女性部のページ…………… 11
富岡ふるさと祭り…………… 6	春別川イカダ下り…………… 13

子供から大人まで多くの方が訪れ、
活気溢れた第16回「宵の市」。
サイコロゲームでは、出た目だけ卵
が貰えるので挑戦者続出でした。

街をあげての一大イベント

第16回 宵の市



入場口で多くのお客さんをお出迎え

早い時間から多くのお客さんに来場していただき、例年通り串焼き、焼きそばの売店はすぐに長蛇の列ができ、今年から販売を始めたアメリカンマフィンとマンゴープリンパフェには、女性のお客さんで大盛況でした。

夏を楽しくみました！

組合員さんに、親睦と憩いのひとときを過ごしていただくとうとJA中春別主催「宵の市」が、8月6日(水)盛大に開催されました。当日の天気予報では夜から雨となっており、準備の段階から天候の心配をしておりましたが、日が傾く頃には空も晴れ、開催を知らせる午後5時の花火を打ち上げ「宵の市」が始まりました。

また、青年部の中春別オリジナルバーガーも大好評で、焼くのが追いつかないくらいの売れ行きで、あつ



会場ではひときわ存在感があったロボコン



ロボコンの中で楽しく遊ぶ子供たち



キャラクターすくいに親子も真剣です



欲しい品に照準を定めてる目も真剣そのもの



ストラックゲームに小学、中学生が挑戦しました

る子や、お目当ての玩具が
取れ、はしゃぐ子の様子が
見られ、大人たちはビール
片手に仲間達と北海道の短
い夏の夜を楽しみました。
一方、ステージではサイコ
ロゲームが行われ、2つの
サイコロを転がし、出た目
の数だけ卵をもらえるとあ
つて、ステージ前は奥様方
が並んだ列と、出た目が大
きいと「キヤー卵10個よ」と
喜ぶ熱気で大盛り上がりで



会場に緊張がはしるお楽しみ抽選会

した。
最後は、好例の「お楽しみ
抽選会」では、液晶テレビや
5万円分の旅行券など豪華
景品が数多くあり、座って
いた席から離れ、ステージ
前に座り込む人や、抽選券
を握ったまま立ち尽くす人
など、会場全体が一体とな
り抽選会を楽しみました。
たくさんのご来場誠にあ
りがとうございました。



友達と一緒に

見事に大型カラーテレビをゲットしました！



ジュースにフランクフルトを頬張る子供たち



次から次とお客さんの注文が入り、職員
の唇も汗を流して張り切っています



親子で訪れてくじ引きにチャレンジ

みんなの力で 伝統を受継ぎ、



若い人が中心となり、祭りを支え盛りあげる



豊原開拓記念祭が、旧豊原小学校体育館で8月20日(水)に行われました。例年は豊原会館前に特設ステージを設置し、開催しておりましたが、前日の大雨により外での会場準備ができなかったため、今年は体育館での開催となりました。まずは、保育園児から地元小学生や、地域の方々による神輿担ぎから始まり、豊原神社から豊原会館まで「わっしょい、わっしょい」の掛け声とともに、元気いっぱい練習歩きしました。昨日の雨とはうって変わって、太陽が顔を出し、神輿を担ぐの祭り日和でした。

また、体育館の外では肉を焼く若い地域の人達、クレープを焼いたり、それを体育館の会場へと運ぶ人など、みなさん汗だくで祭りを盛り上げていました。ステージでは地域の方々挙げての催し物が始まり、ちびっこ太鼓や大人たちの力強い太鼓が体育館、豊原地域まで響きわたり、祭り一色となりました。また、昔の若者？達による生バンド演奏や踊りなど、日頃の練習の成果を発揮し、素晴らしい催しとなりました。今年暑い日が続いておりませんが、焼肉を食べ、お酒を呑み、地域の方々ともゆつくり交流ができ、疲れを吹き飛ばし、これから二番草の収穫に頑張っていただいたいと思えます。

生バンド演奏を披露する豊原地区の人達



日頃の練習の成果を発揮するちびっこ太鼓

地域が祭り色に染まりました

ちびっ子相撲、玉入れなど
多彩な催しに笑い声が響きました



世代ごとに白熱した玉入れ競争



豪快な上手投げで相手を投げ飛ばしました



外国人実習生が振り付けを考えたダンスを披露

小雨がばらばらと降る中、8月20日(水)に美原社務所前にて美原権現祭が開催されました。

旧美原小学校の体育館では子ども達がお神輿を担ぐため、法被にハチマキと凛々しい姿へ変身し、保育園児

〜小学校3年生までのちびっ子神輿と、小学校4年生から小学校6年生までのお兄さん、お姉さん神輿に別れて担ぎ、中学生が大うちわで盛り上げ、二つのお神輿はお互いに負けじと「わーしょい!わーしょい!!」と勇ましい掛け声をかけながら、旧美原小学校から練り歩き美原神社を目指し、沿道のお父さん、お母さんは子供達の勇ましい姿を残そうと、右に左に角度を変えながらベストショットを取るために大忙しでした。

お神輿の後は、保育園児

から小学生までが参加した子ども相撲が行われ、真剣勝負の取組みを見ている子供達からは、「負けるな!頑張り!」と歓声が上がりが、大盛り上がりの子ども相撲となりました。

子供相撲の次は、全ての玉が入るまでの時間を競った玉入れが行われ、幼稚園児チームから大人チームに別れて、幼稚園児用の1mのカゴから大人用の4m近くあるカゴを囲み、各世代ごとに白熱した玉入れ競争となりました。

全ての競技が終わり、お腹がすいた頃、炭火を囲んでの昼食会が始まりました。ステージでは美原童子太鼓の演奏が始まり、合宿で鍛えた腕を地域の皆さんに存分に披露し、迫力のある太鼓のリズムに皆さん、大興奮でした。

また、外国人実習生が振り付けを考えステージいっぱい踊ったダンスや、美原踊りの会の息の合った踊りなどが披露されました。

最後に豪華賞品があたるビンゴ大会が行われ、番号が読み上げられると「リー



▲昼食は炭火を囲んで焼肉を ▼威勢のいいかけ声とともに沿道を練り歩く神輿



日頃の厳しい練習の成果を発表する美原童子太鼓

「ただ」全然番号が減らない」と大盛り上がりの中、美原権現祭が終わりました。

趣向を凝らしたゲームに、参加者も、見ている人も抱腹絶倒!

富岡
ふるさと祭り

地域がひとつになつて
心に残る祭りを満喫



豪快にやぐらの上から餅まきが行われ、一つでも多く拾おうと皆さん真剣です



なかなか掴めないスーパーボール



やぐらを中心に盆踊りが始まりました



笑顔で景品を受けとり

夜風が涼しく月灯りの中、毎年恒例の富岡ふるさと祭りが8月17日(日)に開催されました。日が沈み時間になると続々と会場に集まり、富岡地区の皆さんから、地域にゆかりのある方で会場は大賑わいでした。お盆で帰省している家族や仲間達と焼肉を囲み、近況やお孫さんの話をしたりと短い夏の夜を楽しみました。お腹が満たされたところで、各チームに分かれての「スーパーボールつかみ競争」が行われ、3人一組で時間内に何個のスーパーボールが取れるか競い、つるつるとしたスーパーボールが取れず苦労するチームもあり、大盛り上がりでした。次に「聴き歌クイズ」や「ピンゴ大会」を行い、最後の種

目「納豆早食い競争」で事件が起きました。3人一組のチームに分かれてゲームがスタートすると、1人目は、スムーズに納豆を食べ、2人目になると、一口食べた出場者から「何これ!」「辛い」と叫び声がすると2人目の納豆には、わさびが入っており、出場者は辛さに耐えながら頑張つて完食し、3人目にバトンをつなぎました。3人目の納豆には見るからに黄色い色をした納豆が用意され、大量の辛子が入った激辛納豆に出場者は大苦戦しながら、完食する人や最後まで食べられない人、旦那さんに手伝わしてもらおう奥さんなど、大笑いしながら奮闘し参加者も見ている人も大興奮となりました。最後は恒例の餅まきを行い、今年のふるさと祭りも大盛況のうちに終了しました。



若い人が中心になって支えています

浮遊電流は目に見えないストレス要因

良質生乳生産推進委員会
推進委員会

良質生乳生産推進委員会(西川委員長)では、牛の住みやすい環境作りの一環として8月8日(金)にGEAオリオン・ファームテクノロジー酪農機械事業部・松井氏を講師に招き講習会が開催されました。



伊藤一吉牧場にて浮遊電圧を分かりやすく説明する松井氏



測定器を使用して実技講習に、参加者からは質問が出ました

午前中は、伊藤一吉牧場にて実際に漏電のメカニズムや浮遊電圧の説明後、実際に計器を使い現状の浮遊電流の測定を行いました。

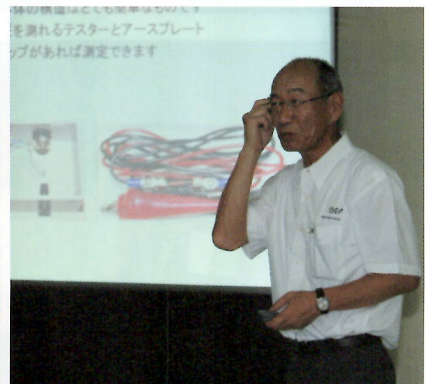
漏電、アース線の不適切接続で牛舎の約半数が異常あり

以前に松井次長が漏電調査した際、約半数の牛舎が異常ありという調査実例がありました。原因は、漏電や

アース線の不適切な接続で、そのままにしておく人や牛が感電するため、自分達で浮遊電圧の測定が出来るよう実際の牛舎で測定器を使った実技講習が行われ、受講者からは、「どれだけの電圧であれば問題ないのか」など熱心に質問する光景が見られました。

午後からは会場を団地センタートレーニング室へ場所を移動して、スライドによる説明会が行われ漏電のメカニズム、測定機械の構造や動作方法など、興味深い内容の座学講習会となり最後におまけ知識として、ミルカーの動き、働き、そしてミルカーの真空圧のもつ重要性など搾乳機械の一部についての講義やミルカーメーカーならではの、解りやすく丁寧な説明のもと講習会は終了いたしました。

改めて搾乳構造の重要性や、ストレスのない畜舎環境



スライドを使って説明する松井氏

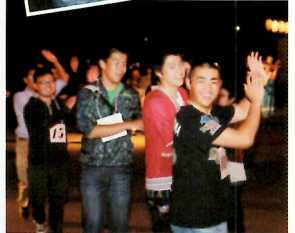


作りが、良質な生乳生産につながる講習会でした。

提灯に赤い灯がともり、



トーマス君やキャラクターに扮する子供たち



高校生?も飛び入り参加

豊原・美原両地区では、8月16日(土)に豊原会館及び美原会館にて、地域の人たちの気持が一丸となった、仮装盆踊り大会が盛大に開催されました。

仮装盆踊りでは、子供の部と大人の部の2部構成となっており、それぞれ趣向の凝らした衣装に身を包み音楽と太鼓に合わせて、やぐらを囲み踊りました。

子供たちはお父さん、お母さんお手製のキャラクターやお姫様など様々な衣装に身を包み、上手に踊っておりましたが、眠たくなつてぐずりだす子や、遊びだす子など微笑ましいハプニングも多々ありながら子供の部が終わりました。

また、会場内には、鳥・豚串や揚げタコ、焼きそばやフランクフルトなども用意されており、子供達の踊りを見ながらビール片手に観覧するお父さんや、大人の部の準備で大忙しのお母さんなど、とても活気に溢れた会場でした。

自分達の順番が終わった子供たちが、参加賞のお菓子を友達と交換している中、大人の部が開催されました。

豊原・美原両地区では、8月16日(土)に豊原会館及び美原会館にて、地域の人たちの気持が一丸となった、仮装盆踊り大会が盛大に開催されました。

仮装盆踊りでは、子供の部と大人の部の2部構成となっており、それぞれ趣向の凝らした衣装に身を包み音楽と太鼓に合わせて、やぐらを囲み踊りました。

子供たちはお父さん、お母さんお手製のキャラクターやお姫様など様々な衣装に身を包み、上手に踊っておりましたが、眠たくなつてぐずりだす子や、遊びだす子など微笑ましいハプニングも多々ありながら子供の部が終わりました。

また、会場内には、鳥・豚串や揚げタコ、焼きそばやフランクフルトなども用意されており、子供達の踊りを見ながらビール片手に観覧するお父さんや、大人の部の準備で大忙しのお母さんなど、とても活気に溢れた会場でした。

自分達の順番が終わった子供たちが、参加賞のお菓子を友達と交換している中、大人の部が開催されました。



派手な衣装で登場!

凝った衣装で目立っちゃおう!



気分はすっかりメキシカン、陽気に踊っています



汗だくになりながら焼き鳥、つくねを提供

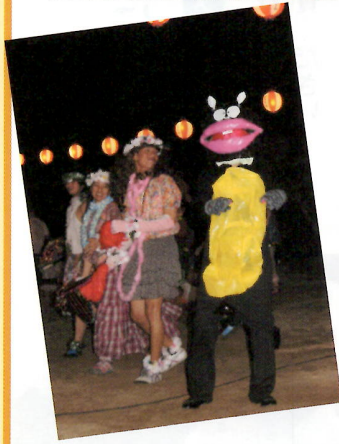


今年はチアガールのスタイルで

舞子がやぐらの周りに勢揃い



スパイダーマン美原地区に現れる!



リンボーダンスの雰囲気、勢いがあります

毎年ではありますが、子供たち以上の気合の入った衣装に身をまとい、きれのある踊りを披露しております。

最後に個人の部、団体の部の表彰が行われ、今年の盆踊り大会は終始賑やかな幕を閉じました。

両地区の子供たちにとっては夏休み最後の、そしてお親御さん方にとってもひと夏の思い出となったのではないのでしょうか。



アニメのキャラクターがごりに凝った衣装で参加しました。見る人もびっくり!でした



マリリンモンローも復活?

「牛の力を自分の力に」 中春別小・妻沼紘聖君の標語に決定

消費拡大事業ロールパックメッセージ

青年部では、7月30日(休)共和育成牧場全酪連牛舎敷地内にて、消費拡大事業ロールパックメッセージの作成を行いました。

標語は今年も中春別小学校の生徒の皆さんにご協力いただき、感性溢れるメッセージの中から小学4年生の妻沼紘聖君の「牛の力を自分の力に」に決定いたしました。

トラクターを自在に操り39個のロールを計算しながら並べ、道路からメッセージを見やすくするために草刈り行いました。

当日は、気温が高く天気が良いため、「暑い暑い」と顔いっぱい汗を掻きながら一文字一文字色を塗り、完成しました。



一文字ずつ刷毛で塗っていきます



青年部の力を結集して出来上がった「牛の力を自分の力に」ロールメッセージ

中標津方面から別海方面に向かう際には、ぜひご覧ください。

「味が濃くて美味しいね!」と嬉しい感想に思わず笑顔で応えました

2JA合同「夏の牛乳大作戦」

当日は、天気に恵まれ観光に訪れる人も多く、無料配布会場を準備している段階から、「乳製品の無

野付半島ネイチャーセンターと道の駅スワン44ねむろで、J A 中春別青年部とJ A 道東あさひ青年部合同で、全国各地から訪れた観光客やライダーに対して、牛乳・コーヒー牛乳・アイスクリームなどの無料配布を8月9日(出)に行い、別海町をPRする2JA青年部合同「夏の牛乳大作戦」が開催されました。



無料試食会にモ〜ちゃんも一役買いました



お客様の嬉しい声に松井青年部長も笑顔で対応

料配布は何時からやるの?」と、声をかけてくれる観光客も多く、無料配布を開始するとあつという間に行列ができ、予定時間より早く終了しました。

牛乳を飲んだ人からは「味が濃くて美味しいね!」、「この牛乳、後で買うこと出来ますか?」などと青年部員に嬉しい感想や質問が直接伝えられ、笑顔で接している青年部員の姿が印象的でした。

また、試飲・試食いただいた方にアンケート調査を行い、抽選でアイスクリームセットのプレゼントを行いました。

農協前の花壇が女性部の手で 見違えるほどきれいになりました

女性部・花壇整備

ジリジリと焼け付くような日差しの中、7月16日(水)花壇整備が行われました。

今年から花壇が広くなりましたが忙しい中、たくさんの方々の女性部の人達のご協力であつとと言う間に見違えるほど綺麗になりました。花壇の雑草を綺麗に取り除いた後は、季節ごとに花が楽しめるよ



忙しい中、多くの方が花壇整備に駆けつけていただきました



雑草を取り除いた後、種を植えました

うにミニひまわり・早咲きコスモス・黄化コスモスの種を植えました。

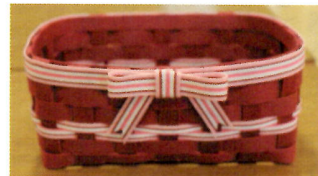
昼食の時間には家族間での思わず笑ってしまう楽しい話題で盛り上がり、終止笑いの絶えない楽しい花壇整備となりました。

ひまわりはすでに何本か咲き始め、すぐに見頃がやって来ますので、農協やミルク王国にお立ち寄りの際にはぜひ花壇を眺めていってください。

ミルク王国の美味しいアイスを食べながら、綺麗な花壇を眺めることが出来るのもこの時期だけです。特別感がありアイスがいつもより美味しく感じられることでしょうか。

いろいろな創意と工夫、アイデアで 素敵に籠バックができあがりました

女性部趣味の会・エコクラフトづくり



完成した素敵な籠バック

趣味の会では、エコクラフトを使った作品づくりを7月18日(金)と8月8日(金)に開催しました。

籠バックを作る時に、なかなか左右対称に編めないなどエコクラフトの話題や、それぞれ家族のことなど話しは尽きず楽しそうな笑い声が絶えず聞こえていました。

教材に載っているクラフトテープにも、可愛らしい色合いのものやシックなもの、一色だけではない虹色になっていたりものや、板状ではなく編みこんであるものなど色々形に様々なバリエー



本を見ながら自分だけのオリジナル籠バックづくりに挑戦中

ションがあり創作意欲を刺激します。また、クラフトテープだけを使うだけではなく、取手を布に変えたり、造花を取り付けるなどいろいろなアイデアが光っていました。大きいものは肩掛けバックに始まり、小さいものは可愛らしい動物をモチーフにした鈴など様々な物があります。

ベテランの方の指導や、各自持ちよった本などを見ながら楽しく作業は進みました。

根室農業改良普及センター
営農対策情報

秋の生産低下を抑えよう!

根室管内では例年、秋から冬にかけて生乳生産量が減少傾向にあります(図1)。放牧地の草量減少による乳牛の採食量低下や、夏の暑熱ストレスの影響が乳房炎や蹄病という形でこの時期に現れやすいことが、その原因として考えられます。

この秋の生産ロスを少しでも抑えるため、飼養管理を今一度見直し、できることから取り組んでいきましょう。

【採食量を最大に!】
 乳量低下を抑え、病気への抵抗力(免疫力)を高める

ためには、乳牛が栄養不足にならないよう、飼料の採食量を最大にする管理が必要です。

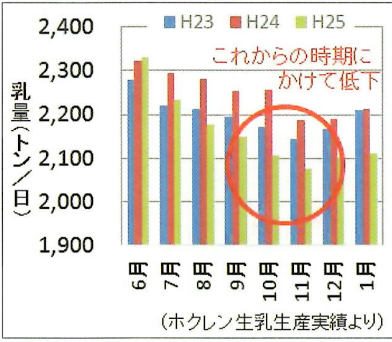


図1 根室管内月別1日当たり生乳生産量
 ※ここ数年、管内の分娩頭数は夏に多い傾向にあるが、秋の生産量は伸びていない

- ① 放牧飼養では、パドックや牛舎でサイレージや乾草を併給する
- ② 清潔な飼槽・水槽で、新鮮な飼料・水を充分給与する(写真1)
- ③ 飼料の掃き寄せ回数、給与回数を増やす
- ④ 手持ちの粗飼料で出来るだけ品質の良いものを給与する、またはビートパルプなど消化の良い繊維を含む飼料を給与する



写真1 こまめな清掃でウォーターカップも清潔に保ちます

※配合飼料給与量を増やす場合は、ルーメンアシドーシス等のリスクを避けるため、粗飼料を充分食いついでいることを確認し、その上で一回の給与量が多くなりすぎないように注意します(分離給与では一回の給与量は3kgまでが目安です)。

【付けない種はとまらない!】

これから授精する牛は、分娩前後の時期に暑熱ストレスを受けていることが考えられ、その時の採食量低下やホルモンバランスの崩れにより繁殖サイクルが乱れやすくなっています。前述の採食量を高める管理と合わせて、いつもより意識して発情発見に取り組みましましょう。



写真2 はがれ落ちるティング行動があった目安となる(チョーク)

【衛生管理の徹底を!】

暑熱ストレスの後遺症により乳牛の免疫力は低下し、普段より感染症(乳房炎や蹄病、サルモネラ症等)にかかりやすくなっています(図2)。

感染症予防のために、飼養環境で病原菌を増やさなため、衛生管理を徹底しましょう。



写真3 特に抵抗力が弱い子牛のサルモネラ症として、カーフハッチやペン内石灰塗布も有効です

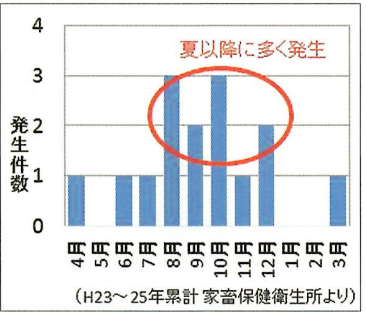


図2 根室管内サルモネラ発症件数
 詳しくはJ A、普及センターまでご相談下さい。

- ① 乾いた敷料と十分な「換気」で牛床を乾かす
- ② 牛床や通路はこまめに掃除し、泥ねい化したパドックは使用を避けるなど、牛体を清潔に保つ
- ③ 飼槽・水槽はこまめに掃除し、飼料や水の変敗を防ぐ
- ④ 防鳥ネットを張るなど、鳥や動物を牛舎内に入れない

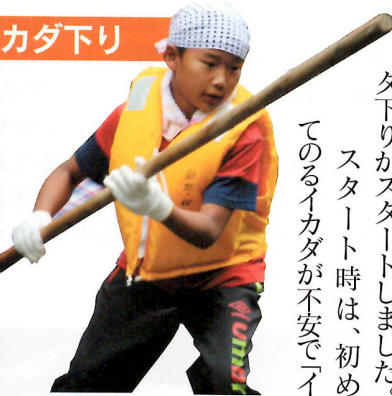


川への思いを込めたフラカートを掲げ、笑顔いっぱいイカダを漕ぎました



笑顔いっぱい川とたわむれる

春別川イカダ下り



前日までの猛暑とは一変して、当日は涼しい風が吹く中、8月3日(日)別海町自然を親しむ会の主催による春別川イカダ下りが開催され、今年は福島県より9人の中学生を迎えて盛大に行われました。

当日は、小学生から大人までの50人が各イカダに乗りこみ、花火の合図でイカダ下りがスタートしました。

スタート時は、初めてのイカダが不安でアイ

カダ沈まないよね...」と心配するお母さんや、「早く出発しないの!」とイカダに乗り込んで出発を待つ子などで、賑やかに出発前の待ち時間を過ごしました。

イカダが出発してからは、曲がりくねった川にほんろうされ、途中で川に落ちる人が続出し、中間ポイントの橋に来る頃には、ずぶ濡れになった服に苦戦しながらも、笑顔で橋からの声援に手を振りゴールを目指しました。

福島県の中学生達は、日頃放射能の影響で外で遊ぶ機会が減っており、北海道の自然の中で過ごす特別な時間を体いっぱい楽しんでる姿が印象的でした。

ゴールにつく頃には、ぼたぼたと顔から汗が流れ、疲れきったお父さんとは対照的に、まだまだ遊び足りない子供達を乗せたイカダが無事ゴール会場に到着しました。

ゴール会場では、疲れてゴールした参加者に焼肉が振舞われ、北海道の短い夏を堪能する1日となりました。



第28回 2オクラス ホルスタイン 写真コンテスト結果発表

乳牛改良同志会(竹田潤会長)主催で行いました第28回写真コンテスト予想投票は、多数の応募がありました。

序列付けを豊原地区の久保光大さんをお願いし、**正解は、C→A→D→E→F→B、ベストアダーはCとなりました。**

残念ながら全問正解者はいませんでした。抽選の結果、小林くるみさん、真部更紗さん、高塩純さん、中尾佳代子さん、能登朱音さん、佐々木舞子さん、木本洋一さん、高橋昭さん、藤原誠さん、根本祐輝さんに賞品を贈呈いたしますので畜産課畜産指導係までおこください。

講評

私が選んだ序列は、C→A→D→E→F→Bとさせていただきます。

2オクラスということで、このクラス非常に若々しい、これからの期待できる牛ばかりだと思います。

その中でトップにいたしましたC号牛ですが、クラスの中で最も品があり、体のバランスが優れた牛であると判断いたしました。また、乳器におきましても、後乳房の高さ、前乳房の付着、前乳房と後乳房のバランスが最も優れていましたので、このC号牛をベストアダーといたします。

2番目にしましたA号牛との比較ですが、体のバランス

はトップの牛に負けない牛でしたが、乳器におきまして、後乳房の高さ、前乳房の付着という点でC号牛の方がより優れていると判断いたしました。

3番目にしましたD号牛との比較ですが、A号牛の方が体の深さ、肋の充実度、後乳房の幅においてより優れていると判断いたしました。

4番目にしましたE号牛との比較ですが、E号牛の方が首ぬけの良さ、体の長さ、質感においてより好ましいと判断いたしました。

5番目にしましたF号牛との比較ですが、E号牛の方が背線の強さ、四肢の長さ肋の角度においてより優れていると判断いたしました。

6番目にしましたB号牛との比較ですが、F号牛の方が中躯の充実度、後乳房の幅、前乳房の付着の強さにおいてより好ましいと判断いたしました。ですがこのB号牛におきましても前躯のとても充実したこの先も期待できる素晴らしい牛だと思います。

この度、初めてホルスタイン写真コンテストの審査という大役を仰せつかりまして、大変恐縮しております。今回の経験を生かし、自身の牧場牛群の改良に励み、中春別地区の乳牛改良に微力ながら貢献したいと思います。ありがとうございました。

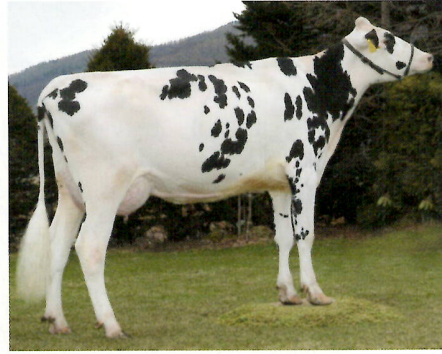
1位C



2位A



3位D



4位E



5位F



6位B



別海高等学校農業特別専攻科説明会のご案内

日時:平成26年9月30日(火)10:30~14:30

場所:専攻科ゼミ研究室

内容:①専攻科とは(取得できる資格・学費・進路など)

②どんな専門的な授業をしているか

③解剖体験や施設見学など

働きながら
2年間学び
ます

ニュージー
ランドで研修
ができます
(半額助成)

全国各地か
ら学生が集
まります

青年就農給付
金(準備型)制度
対象です



ニュージーランド農家との交流



専門性を高める授業

- 18歳以上の男女が、働きながら学ぶ場所です。
- 酪農自営・酪農ヘルパー・家畜人工授精師・酪農関係企業などで活躍しています。

- 牧草の収穫時期には、家、就労先で実践を、春、秋、冬には通学して理論を学びます。
- 授業は10:45分から始まり、14:30分には下校→朝夕の仕事しながら通学できます。

酪農関係に就職希望の方

- 正規従業員として、働きながら通学できます。

○資料請求、学校教育内容の
お問い合わせは下記まで

〒086-0214

北海道野付郡別海町別海緑町70-1

TEL0153-75-2053

FAX0153-75-2263

ホームページ

<http://www.bekkai.hokkaido-c.ed.jp>

E-mail

bekkai-t4@hokkaido-c.ed.jp

●【経営科・専攻科】視察研修～国際農業機械展に参加

7月11日(金)から14日(月)まで帯広市北愛国交流広場で開催された国際農業機械展に酪農経営科生徒7人、専攻科学生3人が参加しました。8年ぶりに開催された本展示会では、国内外各社の最新のトラクターや農業機械が多数展示されておりました。また、食に関するイベントも併催されていて会場内は多くの参観者で賑わっておりました。最新の大型農業機械から、酪農地帯に住んでいる生徒達にとっては見慣れない畑作作業機等も多数見ることができ、参加した生徒はそのスケールに圧倒されておりました。またトラクターや作業機のみならず関連器具や施設に関する展示もあり大変有意義な研修となりました。次年度の視察研修は栃木県大会以来となる全国共進会の参加を計画しております。



展示会の模様

●【経営科】全国大会へ出場権獲得!

8月12日(火)、東北海道学校農業クラブ連盟第43回技術競技大会が帯広農業高校を当番校として行われ、本校から2種目に10人の生徒が出場しました。



大会に参加した生徒

作物名や農機具名などを答える農業鑑定競技(畜産コース)には6人が出場し、夏休み中の練習の成果を発揮し、2人が入賞(優秀賞)いたしました。家畜審査競技(乳牛)に4人が出場し、1人が最優秀賞を受賞しました。2年連続の団体優勝は逃しましたが、日頃鍛えた選畜のセンスを遺憾なく発揮していました。

今年度の日本学校農業クラブ全国大会は、10月22日、23日に初となる沖縄県で行われます。

【入賞者名】

農業鑑定競技(畜産)優秀賞3席 井上 季音(2年)優秀賞4席 堀 有樹(1年)
家畜審査競技(乳牛) 最優秀 森 隆寛

●【専攻科】指導農業士現地研修会に参加!

7月24日(木)に根室管内指導農業士会主催の現地研修会が行われ、専攻科学生・教職員合わせて10人が参加させていただきました。今回の研修会は、根室管内の指導農業士会と北海道指導農業士・農業士釧路地区連絡会議の合同現地研修会と交流会で、専攻科も含め、漁業士・周辺市町村の役場・JA・その他の関係機関などから総勢60人が参加しました。午前の現地研修では標茶町虹別の千葉牧場にて、ロータリーパーラーやフリーストール牛舎の視察、また、経営に関するアドバイスも含めた説明を、指導農業士の千葉澄子氏よりいただきました。また、午後からはグリーンヒル多和にて交流会が行われ、参加学生は指導農業士や関係機関の方々との親睦を深め、とても充実した研修となりました。



千葉牧場視察



交流会の様子

●【専攻科】北矢ケレス友の会圃場検討会

8月5日(水)に圃場検討会に参加しました。最初にケレス友の会石田会長の牧草地を見学しました。ケレスに根粒菌がしっかり付着しているを確認することが出来ました。

次に専攻科学生矢口さんの牧草地を見学しました。表層攪拌の利点について説明がありました。学生からは、「実際に更新を考える上で参考になりました」という声がありました。また、イタリアンライグラス(完全更新区)の説明の中で、「リードを抑制する狙いもある」というお話を伺いました。その後、石田会長のペレニアル追播草地を見せて頂いた後、福本さん加藤さんの牧草地を見学させて頂きました。参加学生は4人と少なかったのが残念でしたが、ここで勉強した知識を是非自家経営に活かしてほしいと思いました。



検討会圃場の様子



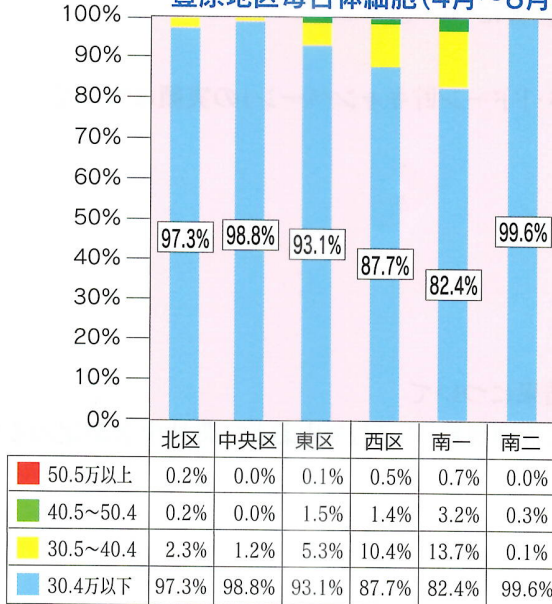
生乳汚染事故を無くそう！

- 抗生物質混入事故…………… JA中春別発生件数 0件 管内合計では**3**件です。
- 生菌による汚染事故…………… JA中春別発生件数 0件 管内合計では0件です。
- 異物混入、加水、血乳による汚染事故… JA中春別発生件数 0件 管内合計では**1**件です。
- 異臭、異常風味による汚染事故…………… JA中春別発生件数 0件 管内合計では0件です。

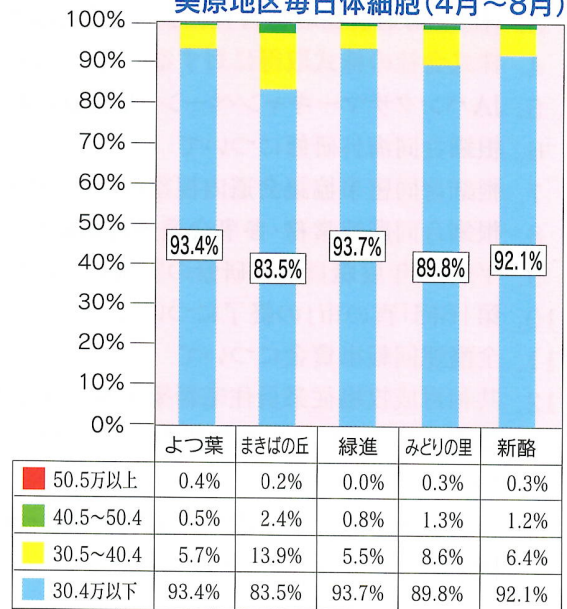
ポジティブリスト台帳全戸検証を10月末に行います。

記帳台帳保存期間			
給与飼料等記録	8年	農場内消毒記録	3年
資材交換記録	3年	抗菌性物質使用記録	3年
農薬・肥料使用記録	3年		

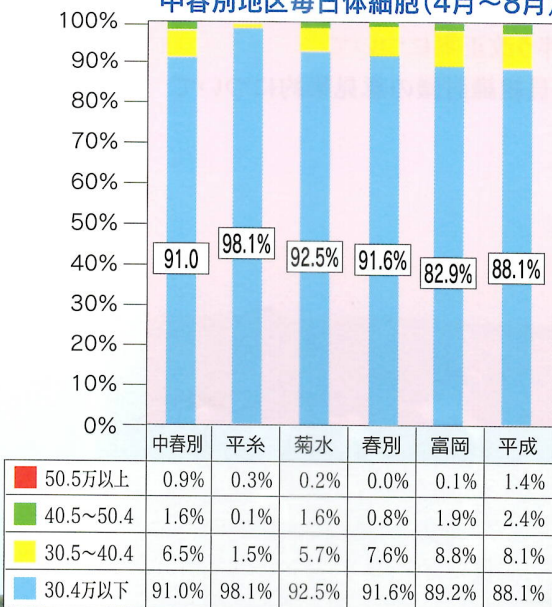
豊原地区毎日体細胞(4月～8月)



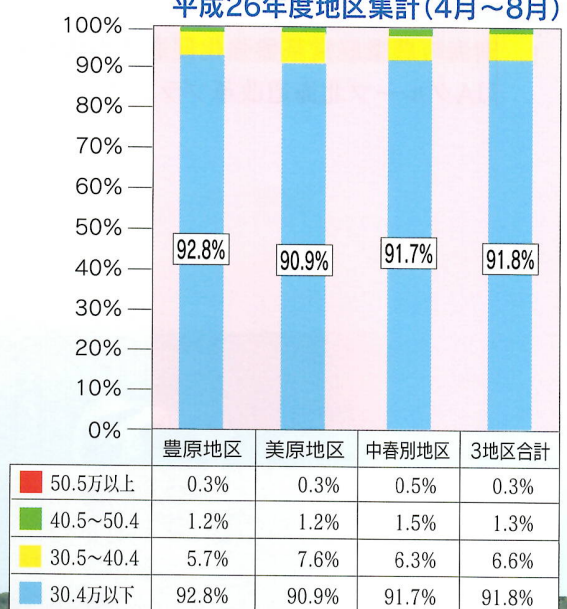
美原地区毎日体細胞(4月～8月)



中春別地区毎日体細胞(4月～8月)



平成26年度地区集計(4月～8月)



議案

1. 自己資本比率算出要領の全面改正について
2. 資産の償却・引当基準の改正について
3. 平成26年度役員視察研修について
4. 平成26年度営農年度財産造成に伴う資金の貸付について
5. 平成26年度畜産環境施設整備事業について

報告事項

1. 組合員加入について
2. 平成26年度6月末定期監査報告書について
3. (社)北海道農協経営審査協会による内部審査報告書について
4. 株式会社の株式取得に対する出資について
5. JAバンクサマーキャンペーン「北海道のおいしさ・ドドーン貯キャンペーン」の実績について
6. 根釧合同海外研修について
7. 根釧合同監事協議会道内視察研修について
8. 根釧合同農協常務・参事会道外視察研修について
9. 平成26年度職員視察研修の実施について
10. 第16回「宵の市」の終了について
11. 全酪連回転出資金について
12. 共和育成牧場従業員住宅新築工事に係る入札結果について
13. 要改善JA要綱・JAバンク基本方針に基づく「経営管理資料」のうち全中および農林中金が定める事項について
14. 平成26年度7月末営農生産関連実績について
15. 別海町に対する要請について

協議事項

1. 別海町農業経営基盤強化促進基本構想変更に伴う改正案について
「JAグループ北海道改革プラン(たたき台)」組合員組織討議の意見集約について



鯉淵学園・JA中春別が 就農就業支援連携協定書調印式

鯉淵学園農業栄養専門学校との就農就業支援連携協定の調印式を8月21日(木)に鯉淵学園にて行いました。



小湊代表理事組合長と近藤学園長による協定書サイン

鯉淵学園では、乳牛75頭(内搾乳牛40頭)黒毛和種45頭を飼養しており、年間1200時間の農場実習と200時間の学外実習を行って

います。また、人工授精師・受精卵移植師、大型特殊・け

した。

当日は教員、学生合わせて約20人が集まる中、調印式が開催され、小湊代表理事組合長と近藤学園長が協定書にサインをし、協定が締結されました。

ん引免許の資格取得に繋がるカリキュラムを組んでいます。
今回の協定は、当JAの担い手確保や中春別酪農ヘルパー担い手の確保と労働力確保、進路選択肢の拡大利用組合と中春別酪農サポート協議会の労働力確保の拡充と、鯉淵学園の学生進路の選択肢を広げたいとの目的が一致し、地域の枠を超えた協定を結ぶこととなりま

今後は更なる情報交換を行い、就職説明会への参加や就農希望者の実習受入などを通じ、労働力補完事業の人員確保に繋げていきます。



就農就業支援連携協定調印式

～鯉淵学園農業栄養専門学校 中春別酪農協同組合～



就農就業支援連携協定調印式

鯉淵学園農業栄養専門学校 中春別酪農協同組合

7月 乳質乳価一覧表

(単位:円/kg)

7月分乳代支払単価

			単価	算出基礎	支乳	前年	差
乳脂肪分			862.63		32.66	30.40	2.26
無脂乳固形分			544.443		47.35	44.03	3.32
補給金			4.0743		4.07	4.23	-0.16
計画チーズ奨励金			1.9531		1.95	1.78	-0.17
乳質単価	生菌数	ランク1	2	312,497,630.5kg	3.65	3.57	0.08
		ランク2	0	7,622,481.3kg			
		ランク3	-3	167,919.7kg			
	体細胞数	ランク1	2	262,649,941.4kg			
		ランク2	1	30,145,831.8kg			
		ランク3	-2	4,988,328.0kg			
合計					89.68	84.01	5.67

項目	単価(円)/(kg) %	
乳脂肪分①	32円66銭	
無脂乳固形分②	47円35銭	
補給金③	4円07銭	
チーズ奨励金④	1円95銭	
脂肪率	全道	3.79%
	農協	3.84%
無脂固形分率	全道	8.70%
	農協	8.65%
成分乳価	全道	86円03銭
①+②+③+④=⑤	農協	86円25銭
乳質乳価⑥	全道	3円65銭
	農協	3円76銭
乳代合計	全道	89円68銭
	農協	90円1銭
⑤+⑥	差異	33銭

懐かしきあの頃… そして今。



馬もバテ気味になると「頑張れ、頑張れ」と声をかけながら収穫作業をしました

今月は「牧草収穫のレーキ作業」に注目したいと思います。現在のレーキ作業は、刈り取った牧草をトラクターの後ろについた大きなレーキが回転して、畑の中に綺麗に何本もの筋を作るイメージがあると思います。

しかし昔は、大きな車輪と車輪の間に3メートルほどの大きな熊手状のレーキを引っ張り、牧草の山が出来たらまた次へといった作業を行っていたそうです。

当時は、収穫作業は全て馬で行っていたので、今のようにトラクターで連続して作業をすることができず、馬が疲れて動かなくなったら、作業が途中で休憩をして、馬が回復したら作業を始めるので、天



気のいい日であれば、馬にも「頑張れ、頑張れ」と声をかけたりして収穫作業が続けられたが、天気が崩れそうなる時は、非常にやさしくしなと教えてくれました。

編集後記

▼今年全国的に雨の多い夏となりましたが、お盆頃から天候に恵まれる二番草の作業が始まっているのではないのでしょうか。

日が落ちる時間も早くなっており、無理のない作業を心掛けて、事故やけががないよう気を付けて作業を行ってください。

▼さて、今月号は各地の仮装盆踊りやお祭りを掲載しております。毎年この時期になると、各地の仮装が今年は何を着て踊るのか楽しみで取材に伺います。

今年の大人気だった子供達の仮装は、「アナと雪の女王」のエルサ女王や、雪だるまのオラフの仮装のクオリティーに目を奪われました。

▼夏の行事も終わりすっかり風がやや冷たくなり、夏から秋へ少しずつ季節が変わってくるのを感じる頃になりました。釣りをする方は、もうすでにアキアジが本番を迎え、野菜づくりをされている方は、トマトやナスなどの夏野菜からジャガイモやカボチャなど秋野菜へと収穫が待ち遠しいのではないのでしょうか。

季節の変わり目は、風邪など体調を崩す時期でもありますので、睡眠時間を十分とるなど体調管理には注意してください。